

チームラボボーダレス（東京・麻布台ヒルズ）  
**米 TIME 誌が選ぶ「世界で最も素晴らしい場所」に選出**  
～ 開館からわずか6か月で世界的に話題のスポットに～

森ビル株式会社がアートコレクティブ・チームラボと手がける森ビル デジタルアート ミュージアム：エプソン チームラボボーダレス（以下、チームラボボーダレス）は、このたび、アメリカのニュース雑誌「TIME」が発表した、THE WORLD'S GREATEST PLACES 2024（世界で最も素晴らしい場所 2024 年度版）に選出されたことをお知らせします。

詳細 URL : <https://time.com/collection/worlds-greatest-places-2024/>



「森ビル デジタルアート ミュージアム：エプソン チームラボボーダレス」東京、麻布台ヒルズ© チームラボ

「TIME」は 1923 年に創刊され、発行部数 368 万部、世界 200 カ国で読者数 2,000 万人にもおよぶ世界最大の週刊誌です。2018 年から始めた本企画は、TIME 誌が「今すぐ体験すべき世界 100 の新目的地」を選出したもので、全世界の TIME 誌の編集者、特派員、専門家たちから募った、美術館、テーマパーク、レストラン、ホテルなど複数のカテゴリーの候補地の中から、クオリティ・オリジナリティ・持続性・革新性・影響力をもとに選ばれます。チームラボボーダレスは特にクオリティ・オリジナリティの点で選ばれ、今年 2 月の開館からわずか半年での選出となりました。

TIME 誌は、「チームラボボーダレスは、ソーシャルメディアの定番となった没入型アートから群を抜く、技巧を凝らした空間だ。息を呑むようなインスタレーション作品《人々のための岩に憑依する滝》は鑑賞者の動きによって流れが変化する。《Bubble Universe》や《Microcosmoses》は、球体に鑑賞者が近づくと反応し、二度と再現できない魅惑的な光の波紋を生み出す」と伝えています。

【本件に関してのお問合せ先】

森ビル デジタルアート ミュージアム：エプソン チームラボボーダレス 広報事務局  
(共同ピーアール株式会社内)

担当：村上 (090-5553-2117) 田ヶ谷 (080-1088-7338)、安田、兪 (ゆう)

EMAIL : [borderless-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:borderless-pr@kyodo-pr.co.jp)

## チームラボボーダレスについて

チームラボボーダレスは、アートコレクティブ・チームラボの境界のないアート群による「地図のないミュージアム」です。アートは部屋から出て移動し、他の作品と関係し影響を受け合い、他の作品との境界線がなく、時には混ざり合います。チームラボボーダレスはそのような作品群による境界なく連続する1つの世界であり、来館者は境界のないアートに身体ごと没入し、「境界なく連続する1つの世界」のなかを「さまよい、探索し、発見」する唯一無二の体験ができます。

麻布台ヒルズへ移転前のお台場では、2019年にも米ニュース雑誌「TIME」で「World's Greatest Places 2019（世界で最も素晴らしい場所 2019年度版）」に選出されました。

### 《主な作品紹介》



チームラボ《人々のための岩に憑依する滝》、《花と人、コントロールできないけれども共に生きる - A Whole Year per Hour》、《追われるカラス、追うカラスも追われるカラス：境界を越えて飛ぶ》© チームラボ

「人々のための岩」に降り注ぐ滝は、岩と人々の存在、そして、この空間に入ってくる他の作品の影響を受け、変容し続けます。また、水の流れそのものが、この空間に入ってくる他の作品に影響を与えていきます。今この瞬間の絵は二度と見るできません。

そして、滝が映し出された壁や床は、我々と作品との境界面にならず、滝の作品空間は、人々の身体のある空間と連続します。



チームラボ《Bubble Universe: 光の球体結晶、ぷるんぷるんの光、環境が生む光 - ワンストローク》©チームラボ

「認識上の彫刻」をテーマにした、インタラクティブな作品です。空間は無数の球体群によって埋め尽くされ、それぞれの球体の中には、異なる光の存在が入り混じっています。

人が球体の近くで立ち止まり、じっとしていると、最も近い球体が強く輝き音色を響かせ、光はその球体から最も近い球体に伝播します。伝播した光は最も近い球体に伝播し連続していきます。光は、空間内の球全ての球体を通る1本の光の軌跡になります。

そして、自分から生まれた光と、他者から生まれた光は、交差していきます。

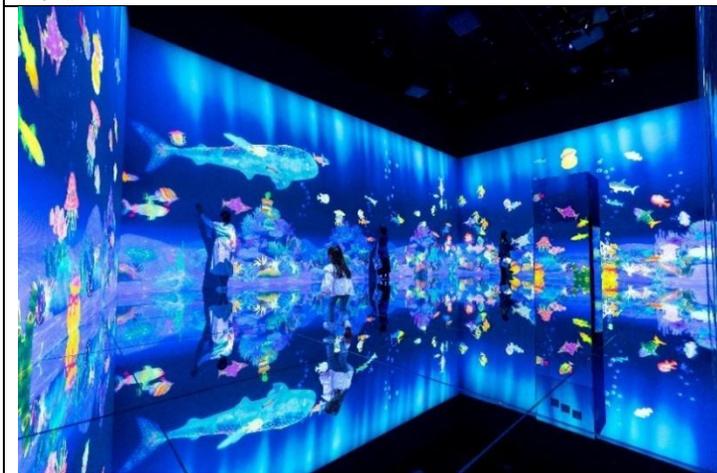


チームラボ《マイクロコスモス：ふるんふるんの光、環境が生む光》©チームラボ

奥行きがわからない無限の空間の中を、無数の光が走り続けます。

「構成要素が空間的時間的に離れていたとしても、構成要素全体に異なった秩序が形成され、それらが重なり合う時、それは、宇宙か？」を模索した作品です。

半球の中は、「ふるんふるんの光」と「環境が生む光」が重なり合います。ふるんふるんの光は、チームラボが創る「境界面の曖昧な空間彫刻」の一つで、認識世界に存在する彫刻です。



チームラボ《スケッチオーシャン》©チームラボ

この海は、みんなが描いた魚たちが泳ぐ海です。

来館者が紙に自由に魚の絵を描きます。すると、目の前の海でみんなが描いた魚と共に泳ぎだします。泳いでいる魚は触れることもでき、触れられた魚は、いっせいに逃げだします。エサ袋に触ることによって、魚にエサをあげることもできます。

魚たちは部屋を出て、他の作品の境界を越えてチームラボボーダレスの中を泳ぎ始めます。中でも、マグロは、ミュージアムの物理空間をも超えて、世界の他の場所で行われている展覧会へと泳いでいき、そこで描かれたマグロの群れを引き連れて帰ってきます。

作品詳細はチームラボボーダレス公式サイトからご確認ください。  
<https://www.teamlab.art/jp/e/tokyo/>

施設名称 : 森ビル デジタルアート ミュージアム : エプソン チームラボボーダレス  
<https://www.teamlab.art/jp/e/tokyo/>

所在地 : 麻布台ヒルズ ガーデンプラザ B B1 (東京都港区麻布台 1-2-4)  
(麻布台ヒルズ <https://www.azabudai-hills.com>)

8～10 月の開館時間 : 9:00 - 21:00

\*最終入館は閉館の 1 時間前

\*開館時間に変更になる場合がございます。公式ウェブサイトをご確認ください。

\* 8.06(火)、9.03(火)、10.1(火)は 17 時閉館 (最終入館 16 時)

8～10 月の休館日 : 8.20(火)、9.17(火)、10.22(火)

\*変更になる場合がございます。公式ウェブサイトをご確認ください。

チケット価格 : 大人 (18 歳以上) : 3,800 円～

中学生・高校生 (13 - 17 歳) : 2,800 円

子ども (4 - 12 歳) : 1,500 円

3 歳以下 : 無料

障がい者割引 : 1,900 円～

\*事前日時指定予約制です。

\*大人と障がい者割引につきましては変動価格制を導入しています。

日別の価格をご確認の上、日時指定チケットをお買い求めください。

\*現地での購入の場合、上記価格に+200 円となります。

チケット購入 <https://www.teamlab.art/jp/e/tokyo/>

プレスキット <https://www.dropbox.com/sh/ktiauv5xq8s0jzr/AAASjm3y4EKWTqRidKoluCM5a?dl=0>